

旧足守藩侍屋敷遺構



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	きゅうあしもりはんさむらいやしきいこう
所在地	岡山市北区足守
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	旧足守藩の侍屋敷で、建築年代は、江戸時代中期頃と推測される。主屋の平面は、正面十二間、奥行三間半、屋根は寄棟造、茅葺、下屋は本瓦葺とし、正面に本瓦葺の唐破風造の玄関を設けている。意匠等は書院造りを基本とし、長屋門、式台玄関、内蔵、庭園等の家老屋敷の全体の遺構が残され、貴重である。
アクセス方法	JR足守駅から徒歩4km
公開状況	入館9:30～16:30, 休館: 月曜(休日の時はその翌日) 祝日の翌日・12/29～1/3, 無料
設備	
備考	